

★ まちづくり ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

244号

2022年2月25日



常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

— 都心低空飛行問題について —

○ 各区で新飛行ルート 見直し・撤回の陳情

「いたばしの空を守る会」など7団体や個人からも7件の陳情が、品川・板橋・大田・練馬・目黒・中野・豊島区に出されました。北区・新宿区にもいずれ出されるようです。個人になったのは、コロナ禍で会議ができにくい事情があったと思います。「羽田問題解決プロジェクト」の呼びかけに応じた今回の陳情は、飛行実績がコロナ以前に戻るまでは新ルートを一時凍結するよう求めるものです。毎日新聞2/17が詳しく伝えています。

○ 落下物あいかわらず

沖縄で米軍機から燃料タンクが
成田で翼の部分が

2月11日成田空港で60kgもの翼の部品が落ちていました。都心を低空飛行する新航路がいかに人権を無視した危険なものか、改めて痛感します。もし事故が起きたとき、誰が責任を取るのでしょうか。沖縄での落下物の件も、事故にならなかったのが不思議なくらいでした。米軍機は日本の上空を自由に飛ぶことができます。

○ 裁判長交代

2月22日進行協議があり、清水裁判長から岡田裁判長へ交代が行われ、原告に3点ほどの準備書面が求められました。裁判長の資質は重大。無責任な政権に忖度するのではなく、きちんと正義に向き合う人であって欲しいと切に望みます。次回進行会議は6月2日11時30分で一般傍聴はできません。

○ お詫び

244号は1月発行の予定でしたが、編集部がコロナで入院したために延期し、今月発行としました。発刊以来初めての休刊でした。

○ テレビ東京「出没アド街ツク天国」 常盤台が取り上げられました

街を取材する中で20位まで順位をつけて紹介する番組です。住宅街が1位とされていたものの、余りなじみのない居酒屋が多く、花ぐるまや鮎兼のうなぎ、南口では肉の田村などが抜けている、などの不満がありました。幾つかのお店では行列ができる騒ぎとなり、TVの影響力の大きさを見せられました。一過性のもので無いことを願います。あのような番組としては良くまとめてあった、というのが大方の感想でした。

○ しゃれ街協議会に景観賞

常盤台1・2丁目の建築行為について業者と協議するときわ台しゃれ街協議会の活動に対し、板橋区から景観賞が贈られました。ときわ台駅に付けられているのと同じようなプレートが贈られるそうです。

他に赤塚氷川神社・斎藤商店と一里塚・板五米店が受賞、3月4日まで区役所1階ロビーで写真展示しています。

○ 新しい街灯

クルドサックや駅前ロータリーのあの特徴的な街灯は、昔の分譲当時の物を思わせる、単灯式のシックな街灯に変えられました。石井幹子デザイン研究所が監修しています。柱の部分は元のコンクリートの趣を再現しているそうです。

葬祭場反対運動をふりかえる(4)

この閑静な住宅地に、普通の家と偽りながら建築しようとした葬祭場だったので、常盤台としては珍しく、反対運動が盛り上がったのです。

反対署名も苦勞して集めました。二人一組になって、前野町の方まで行きました。五千以上は集めたと思います。

その当時は思い出すと、なんであんなに団結できたのか、今でも不思議です。分譲当時から住民も多く、誰もが常盤台という街に誇りを持っていて、そこが不当に汚される気がして許せなかったのでしょう。

コロナ入院記

一月末にコロナに罹ってしまいました。推定する感染経路が正しければ、本当に軽い食事を一緒にいただけでうつりました。三八度五分が最高値でしたが一緒にいた人が高熱・陽性とわかり、近所の医院が時間外でしたが診てくれました。翌日検査結果が陽性、保健所から問診の電話が来ました。モルヌピラビルの処方希望したのですが指定病院にしかないとのこと。その翌日また保健所から連絡で都立大塚病院に入院が決まり、コロナ対策をしたタクシーが迎えに来ました。都内に入院できたのは幸運で、多摩の方や自宅放置になる人が多いと聞きました。次の日からモルヌピラビルが投与され、幸い軽症ですみ、九日程で退院できました。皆さんもご注意を！

しやれ街協議会について

常盤台が「アド街ツク天国」に取り上げられ、常盤台の街が一位になり、しやれ街協議会の紹介が有りました。東京都の「しやれた街並み推進条例」に基づき作成された「常盤台ガイドライン」が二〇〇八年から施行、家を建築したり、敷地分割や営業用の駐車場などの行為を行うときは、ときわ台しやれ街協議会に届けを提出、面談することになっています。今までに約三六〇件以上の協議をし、敷地面積は一二三m以上とし、道路側の敷地にはなるべく植栽を、屋根や外壁の色なども規定内の色に、隣地との空きも六〇cm以上など、環境と街並みの景観を守る様にお願ひしています。常盤台の街が分譲されてから八年以上、敷地の細分化は止むを得ないとしても、旗竿敷地にならない配慮をお願い致します。緑の多い環境や他の街にはない独特の仕掛け(プロムナード、クルドサック、フットパス、ロードベイ)がある街を大切に維持していくためご協力を！

Y・N

TVでは充分紹介されなかったとして、しやれ街協議会のNさんが投稿して下さいました。やれ私権の侵害だ、法的拘束力はどうかんだと言われながら、業者と地道な交渉を続けている活動は大変な苦勞だと思えます。この環境を守るため、特に接道面の植栽に力を入れていると思えますが、約束が守られていない例が何軒かに見られます。また、旗竿地は環境を悪化させており、やすやすと合意せず、粘り強く業者に再考を促す努力を願いたいと思えます。

常盤台公園のはなづくり

一月六日の午後から都心でも雪が降り積もり、公園も美しい雪景色となりました。公園には雪だるまを作ろうとした形跡がありました。雪の量が少し足りなかったようでした。その後雪の警戒情報に振り回されましたが、目立つほどの積雪もなく、東京は春に近づきつつあるようです。

ビオラの花の陰から早くもチューリップが芽を出しています。野良ネコから引つ掻き傷を付けられないように、Tさんのカゴのかぶせと取り込みの作業が頻繁になつていくようです。かぶせてない時間が長くと折角の花が楽しめるのですが……

私たち数人で植えたビオラでしたが、いつのまにか数が増え、場所も変わつていくような……。どうも誰かさんが補充しつつ植え替えているようです。移植が上手なせいか萎れたりせずに、元気に咲いているので暫く気が付きませんでした。

Aさんが早くも夏みかんを収穫して下さい、マーマレード作りが始まりました。実の方は食べた知り合いに分けたりしても余りが出るのですが、高島平の子ども食堂に差し入れたところ、とても喜んでくれました。中の皮はKさんが綺麗に剥いて下さつてあるので、デザートやサラダにそのまま使えることでしょう。

